

# 思いやる



学校だより R8年度  
御前崎市牧之原市学校組合立  
御前崎中学校



〒421-0533 静岡県牧之原市新庄 800 番地 1 TEL0548-58-0223

## 新年度のスタートに

令和8年度がスタートしました。本年度も全校生徒のみなさんと目指す姿を共有したいと思います。

◎学校教育目標『思いやる ～他とともに思いやる生徒～』

○育成すべき資質・能力【自律】自ら気づき、考え、判断・決断し、行動する力

【連帯】多様性を尊重し、対話を通して納得解や新しい価値を創造する力

☆重点目標「考動（こうどう）～トライ&エラー～」

基本的には昨年度から継続ですが、特に意識してほしいことが2つあります。

1つは、『委ねる（ゆだねる）』ということです。これまでも、授業や行事、生徒会活動などでできるだけ生徒のみなさんの考えや思いを大切に自ら考えて行動することを期待します。これは当たり前のことではなく、生徒のみなさんを信頼し支えていくという決意でもあります。先生たちの合い言葉も『委ねて支える』『教師の出番を逃さない』としたので、決して「任せっぱなし」ではありません。相談があるときや教えてもらいたいことがあるときは遠慮せず、先生たちにどんどん話をしてください。

もう1つは、『言葉を大切に』しようです。学校は安心して挑戦できる場所であることが必要です。私たちは日々、自分の発する言葉、相手から直接・間接的に受けている言葉をたくさん浴びて生活しています。よい言葉をたくさん浴びている人は前向きになることが多く、反対の言葉であれば後ろ向きな考えや行動につながりがちです。昔から言葉には力があるとも言われていますので、次のような言葉の遣い方を意識して学校生活を送ってみてください。

- ① 温かな言葉…あったか言葉・ほっこり言葉 『みんなが気持ちのよい言葉』
- ② 適切な言葉…敬語や丁寧語ということだけでなく、『時と場にあった言葉』
- ③ 成長につながる言葉…『思いや考えがしっかり伝わる言葉』

特に3つ目の言葉は私たちが使っている日本語には同じことを表すときにも豊かな表現があります。みなさんが人間関係を良好にしたり、仲間と対話しながら学びを深めたりするために、これらの言葉遣いはきっと重要になるはずです。

本年度も『考動（こうどう）～トライ&エラー～』を合言葉に、新しい仲間と一緒に考え行動して楽しく充実した学校生活を送ることを期待しています。  
(校長 伊藤良典)



非常勤講師：熊切 正  
SSS：松林三枝子  
学習支援員：岩倉 由子  
S C：松永 倫和  
SSW：鈴木祐三子  
ALT：アミール デハガン  
給食補助員：沖本ひろみ

学習支援員 坂本真規子	事務員 佐々木和代	用務員 清水 潤	非常勤講師 木村 香丹	非常勤講師 松下 歩夢	図書館司書 下村 直己
----------------	--------------	-------------	----------------	----------------	----------------

御前崎中教職員

1年主任 山口 祐輔	1年1組担任 諸星 隼	1年2組担任 北條 賢佑	1年3組担任 高野 滯	7組担任 高塚由美香	1年担当 池ヶ谷将彦	育休 清水 志保		
2年主任 松下 裕伸	2年2組担任 2年副主任 生徒指導主事 伊藤 拓史	2年1組担任 益子 祐人	2年3組担任 杉田 果穂	2年担当 酒井 陽介	2年担当 森下陽日季	養護教諭 石原 早織	事務主査 藤田 遼	
3年主任 池谷 貴弘	3年1組担任 3年副主任 進路指導主事 船津 聖土	3年2組担任 伊藤 蘭正	教務主任 研修主任 横山 知代	校長 伊藤 良典	教頭 春田 基行	3年3組担任 坂ノ下直生	8組担任 高塚裕三子	3年担当 鈴木 望

\*月計画（日課・部活動・下校時間等）、給食献立表、年間計画はホームページに掲載しています。